

# 令和3年度 指定管理者評価表

【別紙5】

施設名：河内長野市都市公園

指定管理者名：公益財団法人河内長野市公園緑化協会

## 1. 個別評価

評価項目	評価の視点	自己評価	市評価
サービスの提供	施設の設置目的に沿って平等利用が確保されたか。	A	A
	施設の設置目的に沿ってサービスを提供しているか。	A	A
	利用時間、利用日、利用期間は遵守されているか。		
	利用者に対する情報提供、情報発信は適切か。	A	A
	利用の承認、案内等は適切かつ迅速か、また接遇は適切か。	A	A
	利用者のニーズを把握し、改善、工夫を行っているか。	A	A
	施設の利用率は適正な水準にあるか。		
	苦情等の対応は迅速かつ適切か、また市に迅速に報告しているか。	A	A
	指定管理者が行った自主事業は、市民サービスの向上に役立ったか。	A	A
施設等の維持管理	不具合が生じた場合の市への報告は適切か。	A	A
	建物躯体及び設備機器の点検・保守、安全確認等は適切か。	A	A
	修繕は適切か。	A	A
	備品の管理は適切か。	A	A
	清掃、警備、衛生管理は適切か。	A	A
労務状況	サービス提供及び施設の維持管理のため、計画どおり適正な人員が配置されているか。	A	A
	勤務体制が、勤務者の休暇、休憩等の取得が適正か。	A	A
	必要な専門的資格、技術を有する人材を確保しているか。	A	A
	従業員に対して、計画的、効果的な人材育成を行っているか。	A	A
危機管理	緊急時に備えた、体制、対応マニュアル、研修・訓練等は適切か、また、防火、防犯体制の整備、研修、訓練等は適切に行われているか。	A	A
	災害、事故、盗難等の発生時に迅速な対応ができる組織体制と連絡体制になっているか。	A	A
	利用者の安全は確保されているか。	A	A
個人情報	個人情報保護のための体制、書類等の整備・保管、問い合わせ等への対応、研修は適切か。	A	A
	個人情報保護及び情報公開に関する関係法令を理解しているか。	A	A
	万が一、個人情報が流出した場合の対応が検討されているか。	A	A
財務状況	管理に要する収支は適正に保たれているか。	A	A
	支払いの遅滞は生じていないか。	A	A
	使用料、利用料金収入は計画どおりか。収入の増加が図られているか。		
	現金は適正に取扱われているか。	A	A
	経費は縮減されているか、または、縮減に向けての努力がされているか。	B	A
	業務を外部委託している場合、その業務は施設管理の主要な部分以外であるか、過度に外部委託にシフトしていないか。	A	A
その他	省エネルギー、省資源、環境配慮物品等の購入など環境への配慮はなされているか。	A	A
	良好な関係を保つべき関係団体や地域との連絡調整は適切か。	A	A
	管理に要する法令は適正に遵守されているか。	A	A
	市との定例の連絡調整の機会が確保されているか。	A	A
	事業計画書（申請時）および年間事業計画書どおりに管理がなされているか。	A	A

### 評価欄の説明

- S：協定等の遵守に加え、仕様書より優れた管理が行われた。
- A：協定等を遵守し、仕様書に沿った管理が行われた。
- B：協定等を遵守し、概ね仕様書に沿った管理が行われたが、一部に課題がある。
- C：一部、協定等が遵守できていない。又は、不測の事態等により仕様書に沿った管理ができなかった。

## 2. 収支報告

単位:円

		事業計画A	事業実績B	A-B	前年度実績	備考
収入	利用料金収入			0		
	自主事業収入			0		
	物品販売収入			0		
	手数料収入			0		
	指定管理料	225,719,000	225,719,000	0	217,719,000	
	その他収入			0		
	<b>収入総額</b>	<b>225,719,000</b>	<b>225,719,000</b>	<b>0</b>	<b>217,719,000</b>	
支出	人件費	43,006,000	42,205,830	800,170	41,264,551	
	事務費	5,990,000	6,053,255	(63,255)	5,613,314	
	管理費	175,968,000	192,158,559	(16,190,559)	174,567,895	
	自主事業経費			0		
	光熱水費	505,000	667,598	(162,598)	773,728	
	リース料	250,000	525,118	(275,118)	402,924	
	その他			0		
	<b>支出総額</b>	<b>225,719,000</b>	<b>241,610,360</b>	<b>(15,891,360)</b>	<b>222,622,412</b>	0
<b>収支差額</b>	<b>0</b>	<b>(15,891,360)</b>	<b>15,891,360</b>	<b>(4,903,412)</b>	0	

## 3. 総合評価

## 自己評価

## 令和3年度指定管理業務自己評価

## 概要

令和3年度も前年度同様コロナ禍により当協会主催の緑化推進をテーマにした教室や公園利用促進イベントは、中止や規模の縮小を余儀なくされ、寂しい事業展開となった。一方で公園施設の老朽化や、緑地の樹木の高木化や大木化やナラ枯れによる被害が顕著であり、その対応が今後の公園管理の重要な課題となってきている。また、サクラのクビアカツヤカミキリによる被害が拡大しており、サクラの老木に対する脅威となってきている。薬剤注入等実施しているものの、被害が加速している状況である。

公園施設の点検については年4回実施し、3段階に分けて評価、判定し、改修、補修を実施しており、市民からの苦情、要望についてもその都度連絡、現場立合等を実施し、迅速な対応に努めている。

## 寺ヶ池公園菖蒲園の整備

市において同菖蒲園のウッドデッキの改修が実施され、それに合わせて当協会においてショウブの植替を実施した。品種ごとにまとめて植栽し、来園者にも親しんでいただけるよう、名札を設置した。ウッドデッキの改修は令和4年度も引き続き実施されるので、それに合わせてショウブの植替も拡大していく予定である。一方、外来種であるキショウブは刈り取りを実施したが、繁茂が旺盛であるため本年度も継続していく予定である。

また、菖蒲園だけではなく、樹木の過剰な繁茂による池周辺の景観の低下を防ぐため、不要な樹木の伐採を実施し、園路から池の見える景観の回復に努めた。

## 労務状況

直営での管理業務の中核をなすのが8名の現場対応嘱託職員である。殆どが高齢者ではあるものの、熟練度が高く円滑な業務を実施している。労働安全衛生法の改正により、高所作業に必要なフルハーネス型の安全器具を着用した講習会に今後全員が参加する予定である。

プロパー職員については、平成30年度に1名の欠員が生じ、補充を市へ要望しているが、未だに実現していない。現在臨時的職員で対応しているが、事業展開に支障を来している。

## その他

当協会プロパー職員が公園管理運営士に認定された。これまで以上に河内長野市における都市公園の管理、運営のレベルを向上させる所存である。

## 市評価

・令和3年度は前年度に引き続き、指定管理業務に加え、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、啓発ポスターの各公園への掲示やホームページ・SNSによる情報発信等に協力いただいた。

・公園の開花状況やボランティア団体の活動に関する情報、クビアカツヤカミキリに関する注意喚起等について、ホームページやSNSを用いて積極的な情報発信に取り組まれたことについて評価する。今後も様々な媒体を活用して公園の利用促進、緑化推進及び公園緑化協会の認知度向上に取り組んでいただくよう期待する。

・寺ヶ池公園における菖蒲園のショウブの植替えや、世界かんがい施設遺産として登録された寺ヶ池の景観を損ねている樹木について職員による計画的な樹木伐採を立案・実施する等、公園の魅力向上に自発的に取り組んでいただいた。

・公園施設の老朽化や樹木の大木化等、本市の都市公園等管理運営業務を取り巻く環境は一層厳しさを増す中、可能な限り直営作業(公園緑化協会職員による作業)によって公園施設の修繕や樹木伐採を行う等、担当者の創意工夫によって対応していただいている。今後も継続して公園の利用者や近隣住民の安全・安心を第一に、予防保全的な公園施設の修繕・補修、植栽管理等の管理運営業務を遂行していただきたい。

・令和3年度も前年度同様、コロナ禍により各種イベントの中止を余儀なくされた。一方で、コロナ禍をきっかけとして、身近な緑のオープンスペースである公園の価値が見直されており、今後、より一層魅力あるイベント等を計画立案・実施いただき、本市都市公園等の利活用促進や賑わいづくり、魅力向上に取り組んでいただくよう期待する。